

(様式3)

事業所名 グループホームしゃくやく 3号館

目標達成計画

作成日: 平成27年12月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	災害対策における二次避難場所の確保がまだできていない。	消火作業等に支障がなく、利用者様を安全に誘導できる場所を確保する。	運営推進会議で話題提供し、近隣地域で協力できる方を紹介していただく。内容説明し、承諾を得る。	2ヶ月
2	10	意見箱を設置しているが活用されたことが一度もない。利用者、ご家族様の意見や要望を聞き出しやすい環境作りが必要である。	面会の時間を大切に、ご家族様の声を直接聞けるように働きかける。利用者様との日々の会話から要望を汲み取る。	普段から話しやすい関係性を築いていく。面会時は時間をいただけるようお願いし、会話の中から要望意見を聞きとるようにする。通院報告等で電話をした時も同様の対応をし、いずれも必ず記録に残す。	6ヶ月
3	31	90歳以上の高齢の方が増えてきており、重度化や終末期の在り方について事業所としての方針を明確にしておく必要がある。	重度化した場合や、終末期の支援の仕方について、マニュアル的なものを作成する。	看取りの研修の開催や、参加。主治医との連携を図る。家族の意向を聞き、事業所でできる事、家族に協力してもらいたいことを明確にする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。